

安田正昭 & 小野文子

MASAAKI YASUDA & AYAKO ONO

ピアノデュオリサイタル



2019年5月11日(土) 14時開演(13時30分開場)

武蔵野市民文化会館小ホール (JR中央線三鷹駅北口下車徒歩15分)

ベートーヴェン:交響曲第4番 変ロ長調 op.60

チャイコフスキー:舞踊組曲「くるみ割り人形」op.71 a

ベネット:「4つの小品組曲」～2台ピアノのためのディヴェルティメント

全席自由 ¥3,000

お申し込み・お問合せ 銀河企画 0422-52-0429

安田正昭 Masaaki YASUDA



1967年東京生まれ。5歳よりピアノを始める。

1983年東京藝術大学附属音楽高校に入学。1984年同高校在学中、第30回マリア・カナルス国際コンクール・ピアノジュニア部門に優勝する。1986年東京藝術大学に入学。同年マントヴァフェスティバルに招かれリナルド・ロッシ賞を受賞。1988年パリに留学。パリ・エコールノルマルにてディプロマ取得後、パリ国立高等音楽院ピアノ科入学。1992年、同音楽院をピアノ、伴奏、室内楽の各科でブルミエ・プリを得て卒業。1989年第1回パリ・スタインウェイ・ピアノコンクール優勝。1990年フランス国際コンクール、ピアノ部門優勝。モーツァルト特別賞、メシアン特別賞を受賞。1992年第6回マルサラ国際ピアノコンクール第5位入賞。1995年第24回セニガリア国際ピアノコンクール第4位入賞。1996年第10回J.S.バッハ国際コンクール（ライブツィヒ）ファイナリスト。2003年3月、パリから東京へ演奏の拠点を移す。2008年メシアン生誕100年を記念して、ピアノ・ソロ作品連続演奏会を3回にわたって開催し、絶賛を博す。2010年から2011年にかけて、朝日カルチャーセンターにて、諸井誠氏のベートーヴェン・ピアノソナタ全曲講座に演奏出演する。2018年6月、フランス、カステルノダリ音楽祭に招かれ、リサイタルを行う。2010年より毎年2月に東京文化会館にてリサイタルを開催している。

青木章子、坂井玲子、中山靖子、安川加壽子、ピエール・レック、イヴォンヌ・ロリオ・メシアン、ミシェル・ペロフ、ブルーノ・リグットの各氏に師事する。

現在、上野学園大学准教授。同大学演奏家コース主任。

小野文子 Ayako ONO



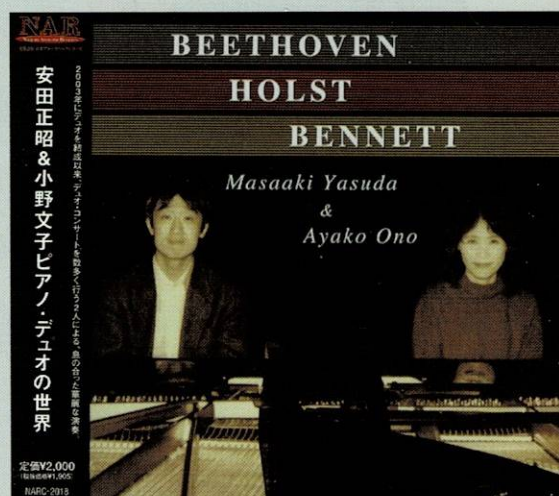
武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。ピアノを金谷方子、山崎冬樹、水本雄三、ジェルメーヌ・ムニエの諸氏に師事。数多くのピアノリサイタル、ピアノ協奏曲、室内楽の演奏会に出演。NHK交響楽団メンバー、岡山交響楽団メンバーと数多くの室内楽コンサートを行う。

これまでに、スロヴァーク室内オーケストラ、中国短期大学音楽科管弦楽団、川崎医科大学室内管弦楽団、玉野フィルハーモニー、岡山交響楽団、川崎記念管弦楽団、NHK交響楽団弦楽合奏団等と、「バッハ：協奏曲」「モーツァルト：ピアノ協奏曲第12番」「モーツァルト：ピアノ協奏曲第26番『戴冠式』」「モーツァルト：ピアノ協奏曲第27番」「ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第1番」「ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番」「ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番『皇帝』」「グリーグ：ピアノ協奏曲」「サン＝サーンス：ピアノ協奏曲第2番」「ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番」「リスト：ピアノ協奏曲第1番」「リスト：ピアノ協奏曲第2番」「ガーシュイン：ラブソディー・イン・ブルー」等を協演。

日本演奏連盟、日本音楽教育学会、日本音楽表現学会、日本子ども社会学会、国際ラフマニノフ協会各会員。現在、中国学園大学大学院教授。

CD 好評発売中 !!

2003年にデュオを結成以来、コンサートを数多く行う2人によるCD。お求めはCDショップかアマゾンで。



NARC-2018

安田正昭&小野文子
ピアノ・デュオの世界

- ▼ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」
 - ▼ホルスト：組曲「惑星」～木星
 - ▼ベネット：4つの小品組曲
- 2,000 (税込)



NARC-2061

二台ピアノ版
ホルスト：組曲「惑星」

邦人演奏家による初めての全曲録音が完成。
レコード芸術誌準特選盤。

2,500 (税込)